

令和8年度こころのケア研修受講者募集のご案内

兵庫県こころのケアセンターでは、こころのケアに携わる保健・医療・福祉・教育等の分野で活動されている方を対象に、各種課題への対処法等について学ぶ、こころのケア研修を実施しています。

	区分	コース名	定員	開催日	申込締切日	受講料
1期	専門	①被災者や被害者をささえるために ーサイコロジカルファーストエイド (PFA)を学ぶー	25名	令和8年 5月28日(木)	令和8年 4月24日(金)	3,100円
	専門	②消防職員のための惨事ストレスの理解 と予防	50名	6月24日(水) ～25日(木)	5月13日(水)	3,600円
	専門	③犯罪被害とこころのケア	30名	7月8日(水) ～9日(木)	5月27日(水)	3,800円
	基礎	④関わりの中のトラウマインフォームド・ ケア	30名	7月15日(水)	6月3日(水)	2,800円
	専門	⑤悲嘆の理解と遺族への支援	25名	8月6日(木) ～7日(金)	6月25日(木)	4,100円
	専門	⑥被害者や被災者の中長期の回復を支える こころのケア ーサイコロジカル・リカバリースキル (SPR)ー	25名	8月26日(水) ～27日(木)	7月22日(水)	4,100円
2期	専門	⑦消防職員のための惨事ストレスの理解 と予防	40名	9月9日(水) ～10日(木)	7月31日(金)	3,600円
	専門	⑧子ども達のいじめのケア ー加害と被害の連鎖ー	30名	10月2日(金)	8月21日(金)	2,800円
	専門	⑨DV被害者のこころのケア	30名	10月16日(金)	9月7日(月)	2,800円
	基礎	⑩関わりの中のトラウマインフォームド・ ケア【WEB実施】	30名	10月28日(水)	9月16日(水)	2,800円
	専門	⑪消防職員のための惨事ストレスの理解 と予防(ステップアップ)	30名	11月11日(水) ～12日(木)	9月30日(水)	3,800円
	専門	⑫発達障害とトラウマ【WEB実施】	30名	11月26日(木)	10月15日(木)	2,800円
3期	専門	⑬子どもの領域におけるトラウマイン フォームド・ケア	30名	令和9年 1月14日(木)	12月1日(火)	2,800円
	専門	⑭複雑性PTSD	30名	2月17日(水)	令和9年 1月5日(火)	2,800円

会場

兵庫県こころのケアセンター (神戸市中央区脇浜海岸通1-3-2)

※阪神「春日野道」駅から徒歩約8分 ※会場へのお車でのご来場はご遠慮ください。

申込方法

【申込期間】 (受講申し込みの状況によって、申込締切日より前に締め切る場合があります)

1期：令和8年3月24日(火)～各研修の申込締切日まで

2期：令和8年7月15日(水)～各研修の申込締切日まで

3期：令和8年10月1日(木)～各研修の申込締切日まで

【申込方法】

下記URLまたは右の二次元コードより専用フォームにアクセスし、必要事項を入力してください。

https://www.j-hits.org/form/training_r08/

・申込者多数の場合は、抽選で受講者を決定します。 ・電話、FAXでの申し込みはできません。



お問合せ

兵庫県こころのケアセンター研修情報課

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3-2

TEL：078-200-3010 Eメール：kensyu@j-hits.org

研修内容

1	〈専門研修〉被災者や被害者をささえるために －サイコロジカルファーストエイド（PFA）を学ぶ－				
日程	令和8年5月28日(木) 9:55~16:40	受講料	3,100円	定員	25名
内容	自然災害や自死、事件や事故時の対応を求められたら迷わず引き受けることはできますか？突然、酷い目に遭った人や組織に関わる際に役立つ基本的な考え方や態度をさまざまなシナリオとともに学びましょう。 ●サイコロジカルファーストエイド（PFA）（大澤智子特別研究員〈公認心理師〉）				
対象	公認心理師、看護師、保健師、精神保健福祉士、行政、教育関係、その他関連関係者				
2	〈専門研修〉消防職員のための惨事ストレスの理解と予防				
日程	令和8年6月24日(水) 10:25~16:30 25日(木) 10:00~16:10	受講料	3,600円	定員	50名
内容	大規模災害時等、極めて悲惨な現場において活動したことにより生じる惨事ストレスに対する理解を深めます。 ●惨事ストレスとは（加藤寛センター長〈医師〉） ●事例検討（神戸市消防局市民防災総合センター：星野誠治専門役） ●ストレスマネジメント・コミュニケーションの基礎（大澤智子特別研究員〈公認心理師〉） ●演習（大澤智子特別研究員）				
対象	消防職員				
3	〈専門研修〉犯罪被害とこころのケア				
日程	令和8年7月8日(水) 10:15~16:20 9日(木) 10:00~16:40	受講料	3,800円	定員	30名
内容	犯罪（事件・事故）被害の及ぼす心理的影響を理解し、被害者や遺族支援の観点に立った、犯罪被害者・遺族への対処法を習得します。 ●犯罪被害者に求められる支援（武庫川女子大学心理・社会福祉学部：大岡由佳教授） ●警察による被害者支援（兵庫県警察本部 被害者支援室：谷本紋室長） ●民間支援のあり方（ひょうご被害者支援センター：遠藤えりな事務局長） ●犯罪被害者遺族に求められる支援（瀬藤乃理子上席研究主幹） ●被害者・遺族の声を聞く ●グループ討議（ひょうご被害者支援センター：遠藤えりな事務局長、瀬藤乃理子上席研究主幹）				
対象	保健・医療・福祉・教育・司法・警察・消防関係等職員				
4	〈基礎研修〉関わりの中のトラウマインフォームド・ケア				
日程	令和8年7月15日(水) 10:25~16:25	受講料	2,800円	定員	30名
内容	こころのケア（トラウマ）に関する全般的な基礎知識を取得し、生活の中でのトラウマとその影響に関する理解を深めます。 ●トラウマインフォームド・ケアの基礎（酒井佐枝子研究部長〈公認心理師〉） ●トラウマを「見える化」するための準備（酒井佐枝子研究部長） ●安全・安心な環境とは（酒井佐枝子研究部長）				
対象	教育・福祉・保健・医療関係等の対人支援業務従事者				
5	〈専門研修〉悲嘆の理解と遺族への支援				
日程	令和8年8月6日(木) 10:25~16:30 7日(金) 10:00~16:45	受講料	4,100円	定員	25名
内容	死別を経験した際に生じる悲嘆反応の知識について学び、遺族への対応と治療の実際について理解を深めます。 ●悲嘆の基本的理解（関西学院大学：坂口幸弘教授） ●遺族対応の基本・遺族の体験に学ぶ（瀬藤乃理子上席研究主幹） ●遷延性悲嘆症の概念と治療（武蔵野大学：中島聡美教授）				
対象	医療・保健・福祉・心理臨床の分野で活動する者及び遺族支援に携わる者				

6	〈専門研修〉被害者や被災者の中長期の回復を支えるこころのケア －サイコロジカル・リカバリースキル (SPR) －				
日 程	令和8年8月26日(水) 10:25~16:40 27日(木) 10:00~16:20	受講料	4,100円	定 員	25名
内 容	<p>「サイコロジカル・リカバリースキル (SPR)」はアメリカで開発された、被災者の回復を支えるための心理支援法です。被災者が苦痛をやわらげ、被災後のストレスやさまざまな困難にうまく対処するためのスキルを身につけられるよう構成されています。日本唯一のSPR認定トレーナーが演習を交えながら適切な「こころのケア」のスキル習得を目指します。</p> <p>●SPRの概要・スキル1~6 (大澤智子特別研究員〈公認心理師・SPR認定トレーナー〉)</p>				
対 象	医師、公認心理師、看護師、保健師、精神保健福祉士、その他関連領域の関係者				
7	〈専門研修〉消防職員のための惨事ストレスの理解と予防				
日 程	令和8年9月9日(水) 10:25~16:30 10日(木) 10:00~16:10	受講料	3,600円	定 員	40名
内 容	<p>大規模災害時等、極めて悲惨な現場において活動したことにより生じる惨事ストレスに対する理解を深めます。</p> <p>●惨事ストレスとは (加藤寛センター長〈医師〉)</p> <p>●事例検討 (元神戸市北消防署消防防災課：藺浦大作氏)</p> <p>●ストレスマネジメント・コミュニケーションの基礎 (大澤智子特別研究員〈公認心理師〉)</p> <p>●演習 (大澤智子特別研究員)</p>				
対 象	消防職員				
8	〈専門研修〉子ども達のいじめのケア－加害と被害の連鎖－				
日 程	令和8年10月2日(金) 9:55~16:55	受講料	2,800円	定 員	30名
内 容	<p>子ども達のいじめによるこころのケアに関する対処法等について理解を深めます。</p> <p>●子ども達のいじめのケア－加害と被害の連鎖－の概要 (仮) (大阪大学大学院人間科学研究科：高田紗英子講師〈公認心理師〉)</p> <p>●ワーク「被害－加害の連鎖をとめる心理教育とアクティビティ」(仮) (大阪大学大学院人間科学研究科：高田紗英子講師)</p> <p>●学校を変えるいじめの科学 (公益社団法人 子どもの発達科学研究所：和久田学所長)</p>				
対 象	教職員、スクールカウンセラー、教育委員会職員、こども家庭センター (児童相談所) 職員、いじめ相談窓口の相談員、保育職員、児童福祉施設職員、司法関係職員				
9	〈専門研修〉DV被害者のこころのケア				
日 程	令和8年10月16日(金) 10:25~16:45	受講料	2,800円	定 員	30名
内 容	<p>DV被害者のこころのケアに関する対処法等について理解を深めます。</p> <p>●トラウマ・PTSDの理解 (三宅和佳子診療所長)</p> <p>●DV支配の本質的理解と被害者支援－実践を変える視点と方法</p> <p>●子ども虐待とDVの交差に介入する－実践を変える視点と方法 (武庫川女子大学教育総合研究所：増井香名子教授)</p>				
対 象	配偶者暴力相談支援センター職員、母子・父子自立支援員、女性相談支援員、女性自立支援施設職員、母子生活支援施設職員、児童相談所職員、こども家庭センター職員、保健師、福祉事務所職員等DV被害者相談支援・児童福祉関係職員				
10	〈基礎研修〉関わりの中のトラウマインフォームド・ケア【Web実施】				
日 程	令和8年10月28日(水) 10:25~16:15	受講料	2,800円	定 員	30名
内 容	<p>こころのケア (トラウマ) に関する全般的な基礎知識を取得し、生活の中でのトラウマとその影響に関する理解を深めます。</p> <p>●トラウマインフォームド・ケアの基礎 (酒井佐枝子研究部長〈公認心理師〉)</p> <p>●トラウマを「見える化」するための準備 (酒井佐枝子研究部長)</p> <p>●安全・安心な環境とは (酒井佐枝子研究部長)</p>				
対 象	教育・福祉・保健・医療関係等の対人支援業務従事者				

11	〈専門研修〉消防職員のための惨事ストレスの理解と予防（ステップアップ）				
日程	令和8年11月11日(水) 10:10~16:15 12日(木) 10:00~16:40	受講料	3,800円	定員	30名
内容	<p>大規模災害時の惨事ストレスへの組織的対応を学びます。ピアサポート制度、サイコロジカルファーストエイド、ハラスメント対策、メンタルヘルス計画策定について、講義とグループワーク・演習で習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●惨事ストレス（メンタルヘルス）対策を行う際の組織が抱える問題点 ●メンタルヘルス対策計画時の留意点（加藤寛センター長〈医師〉） ●惨事ストレス対策の具体例ーピアサポート制度とサイコロジカルファーストエイド ●職場のハラスメントの実態と対策（大澤智子特別研究員〈公認心理師〉）等 				
対象	<p>消防職員【消防職員のための惨事ストレスの理解と予防を受講済みの者】 ※申込時9月9日~10日の「消防職員のための惨事ストレスの理解と予防」を受講する消防職員を含む</p>				

12	〈専門研修〉発達障害とトラウマ【Web実施】				
日程	令和8年11月26日(木) 10:25~16:35	受講料	2,800円	定員	30名
内容	<p>発達障害とトラウマへの理解を深めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発達障害とトラウマをめぐる諸問題（亀岡智美副センター長〈医師〉） ●成人期の発達障害とトラウマ（かく・にしかわ診療所：西川瑞穂院長〈医師〉） ●学童期の発達障害とトラウマ（心と脳EBP研究所：服巻智子所長〈医師〉） 				
対象	<p>こども家庭センター（児童相談所）職員、福祉事務所職員等児童虐待関係職員、保健所職員、教職員、スクールカウンセラー、保育職員</p>				

13	〈専門研修〉子どもの領域におけるトラウマインフォームド・ケア				
日程	令和9年1月14日(木) 10:25~16:35	受講料	2,800円	定員	30名
内容	<p>こころのケア（トラウマ）に関する全般的な基礎知識を習得し、理解を深めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●トラウマインフォームド・ケアの基礎（酒井佐枝子研究部長〈公認心理師〉） ●児童福祉施設におけるトラウマインフォームド・ケア ●トラウマインフォームド・ケアの導入に向けて（大阪大学大学院：野坂祐子教授、酒井佐枝子研究部長） 				
対象	<p>保健・医療・福祉・教育・司法・警察・消防関係等職員</p>				

14	〈専門研修〉複雑性PTSD				
日程	令和9年2月17日(水) 9:55~16:45	受講料	2,800円	定員	30名
内容	<p>複雑性PTSDとその支援について理解を深めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●複雑性PTSD概論（舞多間こころのクリニック：須賀楓介院長〈医師〉） ●複雑性PTSDの支援ー安定化の重要性ー（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所：大友理恵子客員研究員〈公認心理師〉） ●症例検討（舞多間こころのクリニック：須賀楓介院長） 				
対象	<p>医療・保健・福祉・心理臨床等の分野で対人支援業務従事者</p>				

受講決定通知

研修開催日の1か月前を目途に通知いたします。

受講料のお支払い

受講料（資料代等）は受講決定通知とともに案内する方法で、指定期日までにお振込みください。振込手数料は受講者でご負担ください。

キャンセルについて

ご都合によるキャンセルは必ずご連絡ください。受講料の支払い期限以降のキャンセルは受講料の返金できません。

その他

- ⑩と⑫の研修はWeb（Zoom）で実施します。
- 災害等、緊急で研修を開催できない場合は、当日の朝までにホームページに掲載します。
- 「内容」等については、都合により変更となる場合がありますので本センターHPで詳細をご確認ください。
- この研修は、対象となる職務に現在就いている方を対象としています。学生は対象とはなりません。（関連領域の大学院生を除く。）
- 各研修ではグループワークを行います。
- 本センターには、宿泊室（1泊4,100円）を設けています。前泊を含め利用を希望される場合は、お問い合わせください。